

## (仮称)文京区こどもの権利に関する条例(素案)に関するパネル展示型説明会でのご意見について

### 1 パネル展示型説明会の概要

件名	(仮称)文京区こどもの権利に関する条例(素案)に関するパネル展示型説明会
日時	(1) 第1回 令和7年11月6日(木) 10時から16時まで (2) 第2回 令和7年11月9日(日) 10時から16時まで ※ 両日とも展示内容は同じ
会場	文京シビックセンター
提出者及び 意見数	(1) 第1回 46人、57件 (2) 第2回 28人、35件

パネル展示型説明会で寄せられたご意見等及び区の見解（92件）

番号	パネル番号	関連する項目等	ご意見【原則原文どおり】	区の見解
1	全体	前文 役割	こどもが直接発してくれた意見、大人がすべきこと、責任等を条例にもりこめるといいと思いました。	こどもの権利推進リーダーが作成した条例前文案には、子供の思いや大人や社会に望むことが生の意見として示されています。 これを受けて、条例本文は、こどもの権利を守るための区、保護者、区民等や育ち学ぶ施設の役割や、こどもの権利を守っていく環境づくり等について規定しています。
2	全体	普及啓発	教職員への教育にも力を入れるべきかと思います。	子どもの権利条約の理解を促進するため、関係機関と連携を図って、職層ごとに子どもの権利条約にかかわる研修会を実施いたしました。
3	全体	普及啓発	このような展示をしていることを通りすがりに知りましたが、よいことだと思いました。子どもの意思が入ったことで文案が実際に変わった赤字入りの資料が興味深かったです。 シビックセンター近隣でない区民や小中学校を卒業した大人にも知らせてほしいです。	こどもの権利の普及啓発については、それぞれの世代に応じて伝わりやすい方法を検討し、力を入れてまいります。
4	全体	普及啓発	とても素敵で意義のある取組だと思いました。すべての子どもにこの条例が届く仕組みを作っていただきたいです。	こどもの権利の普及啓発については、それぞれの世代に応じて伝わりやすい方法を検討し、力を入れてまいります。
5	全体	その他 （こどもの権利の認知度）	子どもの権利条例案は、区民、都民にどのくらい知られているのでしょうか。特に子どもはどのくらい関心を持っているのでしょうか。	令和6年10月・11月にWEBを活用して行った意識調査では、学生4年生以上の区分で、7割から8割の方が「こどもの権利」を知っていると答えています。 今回の条例素案については、区報特集号を新聞折込等で配布したほか、区立小中学校で貸与しているタブレットからも閲覧できるようになっています。
6	全体	その他 （条例の効力）	条例は指針を定めるもので、何らかの強制力や罰則を課すものであるかが分からなかった。 条例ができることで、どうかわるか、どういう変化が期待できるかが分からなかった。	この条例素案は、こどもの権利に関する区の基本的な考え方を示すもので、罰則等を伴うものではありません。 条例制定後は、こどもの権利について、区民の皆様にお知らせして理解を深めていただくとともに、区政の様々な場面で、条例に基づいてこどもの権利を守り、こどもの意見を尊重する取組を行うことにより、地域社会全体でこどもの権利を守っていくまちの実現を目指します。
7	6	こどもの居場所づくり	公園での球技禁止などスポーツに触れる機会が少ないと感じます。	公園は、乳幼児からお年寄りまで様々な利用者がおり、安全確保の観点から、球技場以外でのボール遊びは原則禁止しております。 公園でのボール遊びについては、多くの方から球技場の整備等の要望をいただいております。公園再整備の際に公園に求められる機能や規模等を踏まえ、球技場の新設や拡充についても検討しているところで す。 今年度、再整備工事を行っている切通公園では、球技場を新たに設置しており、引き続き、地域のご意見を伺いながら、ボール遊びができる場所が確保できるよう、取り組んでまいります。 また、区では、年間を通して子どもや親子を対象とした各種スポーツ教室・体験会等を開催しております。あわせて、区立小・中学校へのスポーツ出前授業を実施しております。引き続き、こどもがスポーツに親しむ機会の充実に努めてまいります。
8	6	その他 （日本語能力、集団行動能力）	①人種はけっこう。しかし中国語を教える前にしっかり「日本語」を教えて欲しい。” 夫が無言の帰宅をしました”も「よかったです」とトンチンカンな日本語能力に驚く。 小6の集団行動能力がかなり低い。	こどもの日本語サポートについては、各校に日本語指導協力員を派遣するとともに、放課後に区内2か所で日本語教室を開催し、日本語の習得、学校及び日常における生活・習慣への適応を支援しております。

9	7	普及啓発	「成長と可能性に関する権利」は大人にとって（子どもにとっても）意識しにくい部分があると思うので、クイズの答えなどにして、啓発してほしいです。	こどもの権利の普及啓発については、それぞれの世代に応じて伝わりやすい方法を検討し、力を入れてまいります。
10	8	普及啓発	困っていることを相談できる場所が、広く周知されたいなと思いました。	条例素案では、権利侵害を受けているこどもを助けるために新たに「こどもの権利擁護委員」をつくり、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。ホットラインの普及啓発については、それぞれの世代に応じて伝わりやすい方法を検討し、力を入れてまいります。
11	10	こどもの意見等の表明と参加	保育園において、保護者の意見と子どもの意見が異なる場合、子どもの意見を優先するような風潮になってほしいと願っております。 （例えば、保護者が「保育園で英語やリトミックをやらせてほしい」、子どもが「たくさん遊んで昼寝したい」という考えであれば、子どもの意見を優先してあげる）	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 いただいたご意見を参考に、こども一人一人が楽しい園生活を送れるように検討してまいります。
12	10	こどもの意見等の表明と参加	社会科見学は金曜日。とか大人の都合が優先された教育が目立つ。基本的なルールを明示したうえで子供達が、考えプランを組む事が大事。	社会科見学の日程等につきましては、学校全体の教育活動の日程及び授業の進捗状況をふまえて決定しており、児童が考えることは難しいと考えますが、引き続き状況に応じて児童の考えや意見を聞き、取り入れてまいります。
13	10	安心して相談できる環境づくり	相談窓口がより見つけやすく、また、相談員らのケア 人手不足などによりデジタルもとりいれて、こぼれおちないしくみ作りが必要ですね。	条例素案では、権利侵害を受けているこどもを助けるために新たに「こどもの権利擁護委員」をつくり、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。区立小中学校で貸与しているタブレットからも相談ができるようにしていきます。ホットラインの普及啓発については、それぞれの世代に応じて伝わりやすい方法を検討してまいります。
14	11	虐待、体罰、いじめ等権利侵害の防止 権利擁護委員	子どもの虐待から子どもを守るために、地域の大人や学校（保育所）が常に気に掛けてほしい。	子どもの安全を守るため、学校では児童・生徒の様子に常に関心を持ち、異変等を感じた際には速やかに関係機関と連携するようにしております。 また、児童福祉法の改正により、文京区でも令和7年10月から、保育所における虐待等通報・相談窓口を開設しました。引き続き虐待の未然防止や早期発見のための取組を進めてまいります。 さらに、条例素案では、虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止について定めています。権利侵害を受けているこどもを救済するために新たに「こどもの権利擁護委員」を設置し、困っている人から相談を受けるなどの取組を行っていきます。
15	11	権利擁護委員	ホットラインへのアクセスの紹介・使い方紹介	条例素案では、権利侵害を受けているこどもを救済するために新たに「こどもの権利擁護委員」を設置し、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。相談方法として、電話やメール、チャットなどを想定しており、具体的な仕組みについては、今後検討し、別途お知らせしていきます。
16	11	権利擁護委員 その他 （なんでやねんすごろく）	ホットライン名 「文京区こどもの権利擁護委員」かたすぎないか？ 「子どものけんり、なんでやねん！すごろく」 ⇒学校や児童館育成室でできるようにしてほしい。	条例に基づいて、こどもの権利擁護委員を設置し、相談用のホットラインを開設します。ホットラインについては、今後、みなさんに安心してご活用いただけるような名称を検討していきます。 また、「子どものけんり、なんでやねん！すごろく」は、子どもたちがこどもの権利を楽しく、主体的に考えるための体験型の教材として作成しております。本教材の活用につきましては、児童や区民の皆様から要望が多く寄せられた場合、児童館および育成室への導入を進めてまいります。

その他感想など

1	全体	その他 (感想)	よく分かりました。
2	全体	その他 (感想)	イラストがかわいらしく、分かりやすかった。
3	全体	その他 (感想)	大変勉強になりました。
4	全体	その他 (感想)	都でもこどもの権利を守ることにについて力を入れていると思う。文京区でもこのような取組みを行うことは良いと思う。少子化の今、特に子どもは大切にされるべきと思うが、恵まれない環境で育つ子もいるし、保護し、守っていくことを進めていくことに賛成する。 条例は大人が理解することも大切。正直、大人に浸透させていく方が難しいのではないかなと思う。
5	全体	その他 (感想)	文京区民として、このように子どもにも権利があり安心して毎日暮らせるべきであることが条例として定まる取組みをうれしく思います。 パネルもわかりやすく、我が家の中学生にも見てほしいです。
6	全体	その他 (感想)	子育て中はどうしても感情的になってしまいましたが社会が保護者の支援など受け入れ場所、機会がある事で安心、安全な子育てが出来る様になるのでパネル展示などで広を知ってもらう良い機会だと思います。
7	全体	その他 (感想)	文京区で立ち上げられるということで、大変期待しております。 「成長と可能性に関する権利」学び遊び休めること。最っとも大切なこと。だと改めて思う！
8	全体	その他 (感想)	全てに熱心な文京区の子供達をいろいろな方面から見守っていただけらうれしい限りです。
9	全体	その他 (感想)	改めて、子供の権利を知る・見つめ直すきっかけとなった。
10	全体	その他 (感想)	格差拡大が問題とされる中、子どもの権利が全ての子供に平等に保障されるために、どうすれば良いか考えるきっかけとなりました。 個人的には、子供と接する中で、多忙な毎日の生活に時間の予ゆうがなく、制限することも多い。親への支援も大事だと思います。
11	全体	その他 (感想)	こどもの権利は、わかっているようでわかっていない人が多いと思います。 すべての人が「こどもは未来の宝」と思っていれば、こどもの権利は守られていくと思います。
12	全体	その他 (感想)	大人の理想・フィルターを通さず、1人の人間として対等に向き合うことの大切さに改めて気付かされました。もっとイベントが色々な方に浸透しますように・・・！
13	全体	その他 (感想)	日々子育てが忙しい中で、子どもの意見をしっかりきくことがおろそかになっていたことを気づく良いきかいとなりました。
14	全体	その他 (感想)	パネル展示をクイズにしたことは良いと思います。ポイントをしぼりながら、パネルを見ることができます。TV画像は分かりやすくまとめてありました。 本日（11/9）は雨のせいか、参加者が少ないですね。せっかくの日曜日、もっと多くの方、そして親子でみていただきたいと思いました。 輪投げも良い企画だと思います。楽しそうでした。
15	1	その他 (感想)	条例があってもなかなか思う様にいかないこともあるかなと思います。
16	2	その他 (感想)	小学校1～3年生で「子どもの権利」を知っているが4割。これは、「言葉を知っている」のか「意味知っている」のかで、この質問解答のもつ意味がかわってくると 思います。もしかしたら、4～5年生も同じかも。
17	3	その他 (感想)	色々な施設で意見を聴いて、すごいなと思いました。
18	3	その他 (感想)	具体的にやっていることを知れてよかった。
19	3	その他 (感想)	みんなのいけんをきいていることがいいなあーと思いました！
20	3	その他 (感想)	文の京子供月間でいろんなイベントがあるので参加したいと思った。

21	4	その他 (感想)	文京区の若い子達が「こどもの権利」とは何か、それに対していい案はないかと一生懸命考えている姿に感銘を受けました。このパネル展示にふらっと立ちよらなければ、私はきっと意識することはしばらくなかったかもしれません。でも振り返ってみると、私の幼い頃は家庭環境の影響でとても辛かったので、こうして考えることも、その時の自分への感謝なのかもしれません。とても勉強になりました。ありがとうございました。
22	4	その他 (感想)	リーダー会ギの様子が分かる写真や、グループワークで使されたシートを実際に見ることができて良かったです。
23	4	その他 (感想)	条例の前文 自分達のことを、自分達のことばで発信する（考える話し合う） ↓ 自分だけのことではない目線で、個と集団について考える良いとりくみだと思いました。 子どもと大人の共生の未来に希望が持てました。
24	4	その他 (感想)	中学生、多感な年令なので、いいことしてくれました！！と思います。
25	4	その他 (感想)	実際にこどものみんなが条例の前文を考えたというところがすごいと思いました！
26	4	その他 (感想)	子ども達の手書きの意見から真剣さが伝わり、大人は真剣に子どもの権利に向き合わなければと感じました。
27	4	その他 (感想)	こどもの失敗も見守ろうと思えました。 子どもの本当の意見を知ることができてよかった。
28	4	その他 (感想)	実際の中高生の意見・考えが条例に反映されるのはとてもすごいと思います。また、しっかり考えられており、内容も共感できるものが多かったです。
29	4	その他 (感想)	けんりとは、生まれたときから、だれでもしゅちょうできるものや健やかに人が育つためのものだとした。 ⑤のパネルのいけんをつくるまでに、中学生や高校生が条例の前文をつくって、たくさんはなしあって、いてすごい。 はなしあってくれている中学生や高校生のおかげで、自分たちは、安心して学校生活をおくれていることがわかった。
30	4	その他 (感想)	中高生が意見を言える機会があること知る機会があることがよいと思いました。
31	4	その他 (感想)	パネルの内容はきれいにまとめられたものですが、直筆の生のコメントをみられたのが大変勉強になりました。
32	4	その他 (感想)	こどもにきいたほうがいいこともあるからいいなぁーと思った（？）
33	4	その他 (感想)	中高生が前文を作成した部分について、子どもの意見を取り入れて作成したところが、こどもの権利という部分にしっかり反映されていてよかったと思いました。
34	4、5	その他 (感想)	子どもの意見をきいた、というのがすばらしいと思いました。
35	4、5	その他 (感想)	中高生の意見をとり入れた条例の前文がとてもよいアイデアだと思います。自分ごとになります。
36	4、5	その他 (感想)	リアルな子どもたちの声がきけて、あらためて勉強になりました。 自分ももちろん”子どものけんり”を守りたい日々の中で守らなければいけないと努力して、守ろうと思いますし またこのようなパネルをみんなが見ることで、子どもに関わってくれている人たちの心もそうなって意識して頂ければうれしいと思いました。
37	5	その他 (感想)	こどもの視点から、「こうしてほしい」という意見をもらうことができる機会がなかったため、勉強になった。
38	5	その他 (感想)	こどもからの声は良いと思った。
39	5	その他 (感想)	中高生さんたちの素直な意見により条例の前文が作成されていることはとてもすばらしいです。
40	6	その他 (感想)	こどもが自由に意見を表明するためには、安心して意見を言える環境づくりやどんな意見でもまずは傾聴してもらえるという自己肯定かのじょう成が必要だと感じました。



41	6	その他 (感想)	思いやる（真剣）な気持ちが大切だと思います。
42	7	その他 (感想)	子どもの権利が守られる場面として、行政サービスや医療の部分で、我々職員も、子どもの権利について、知っておくべきだと感じた。
43	7	その他 (感想)	安心して生きる権利は個人的に重要度が高いと感じた。全ての子どもが安心して暮らせますように・・・
44	7	その他 (感想)	「休めること」大切な視点ですネ
45	7	その他 (感想)	大人が余ゆうないので、今は、家庭が大事と思っています。
46	7	その他 (感想)	「くりかえし挑戦できること」はあまり意識されにくいことですが大切なことなので、クイズで強張されていていいと思います。
47	7	その他 (感想)	一回失敗しても何度でも挑戦することが保証されているのはとても大切なことだと思いました。
48	7	その他 (感想)	全ての子供が安全に生活できる必要性をかんじた。
49	7	その他 (感想)	様々な「権利」があり、改めて意識してみようと思いました。
50	7、8	その他 (感想)	子供にも権利がある事を知った
51	8	その他 (感想)	意見表明権の中に「仲間をつくり集まれること」が含まれることを知らなかったですが大切なことだと思いますし勉強になりました。
52	8	その他 (感想)	⑭こどもの発達に応じてそのプライバシーが尊重されること。ここが、とても大切だとおもいました。 ありがとうございました。
53	8	その他 (感想)	意見を尊重し、考える事はとても大切だと思った。
54	9	その他 (感想)	子どもととりまく、大人が力を合わせて、サポートしていくことが大切だと感じた。
55	9	その他 (感想)	区の役割をすすめていこうと思います
56	9	その他 (感想)	昭和の時代のように、近所の子どもたちを大人が常に見守る社会を目指せたら良い。
57	10	その他 (感想)	そのとおりと思い、再認識しました。
58	10	その他 (感想)	大人の意見を押し付けるのではなく、子どもの意見や発想を尊重したり、大切にしたりすることが重要なのだと思いました。
59	10	その他 (感想)	人のことばを大切にうけとめることが大事と思う。年齢に差はなく。
60	10	その他 (感想)	子供の話しやすい環境をつくらなくてはと思った。
61	10	その他 (感想)	こどもの権利を守るには、大人もしっかりこどもの意見を聞き、こどもの権利を知ることが大事だと思いました。
62	10	その他 (感想)	身近なところから、まずは自分の子どもたちの話にもっと耳を傾けられる余裕をもちたいと思いました。
63	10	その他 (感想)	我が家では、必ず子どもの意見をきくようにしています。 今後もひきつづきつけていきたいです。
64	11	その他 (感想)	取組について勉強していきます。

65	11	その他 (感想)	良い施設があると、みんなうれしいですね。
66	11	その他 (感想)	文京区でたくさんが取組がされていると知ることができて良かったです。
67	11	その他 (感想)	国や都では取り組むことが困難な、地域独自の取組、推進に期待しています。
68	11	その他 (感想)	文京区でもこども宅食やこども食堂があることを知れた。
69	12	その他 (感想)	こどもの権利を守るための具体的な取り組みがわかるから。
70	なし	その他 (感想)	権利に関しては大人、子どもの境界がない。 成長の過程であることを考慮して子どもを守りながら、支え、意を汲む姿勢を心がける。
71	なし	その他 (感想)	えほん Loveiy♡
72	なし	その他 (感想)	取組みを具体的に知ることができて良かった。
73	なし	その他 (感想)	穴埋め問題がよくできていてすごい！と思いました
74	なし	その他 (感想)	すごろくがよかった。
75	なし	その他 (感想)	子どもの権利条約の存在は知っていましたが、文京区がそれを大人も子どももわかりやすく理解できるよう取りくんでいることを知りませんでした。 子どものアンケートでは、自分は大切にされているとほぼ100%の子どもが感じており安心しました。
76	なし	その他 (感想)	子育ての中で活かす事ができますよね。

【いただいた感想に対する区のコメント】  
たくさんのご感想をいただき、ありがとうございました。  
区では、こどもの権利について、こどもも大人も正しく知って、一緒に守っていくまちの実現を目指して、これからもこどもの権利の普及啓発等に取り組んでまいります。